

新農業人フェア in いわてを開催します ～農業を始めたい人の相談会～

新規就農希望者に、県内の就農に関する情報を提供する新規就農相談会を開催します。

- ◇開催日 令和7年1月18日(土)
- ◇場所 いわて県民情報交流センター アイーナ
804会議室
盛岡市盛岡駅西通 1-7-1
☎ 019-606-1717

◇開催内容・時間

- ・受付開始 午後0時30分～(午後3時30分終了)
- ・新規就農セミナー 午後1時5分～午後1時40分
 - ◎関係機関からの新規就農支援情報の紹介
 - ◎独立・自営就農者、雇用就農者の事例発表
 - ◎出展者からの新規就農支援情報等の紹介
- ・個別相談会 午後1時～午後4時
新たに農業を始めるに当たっての情報を提供し、
専門家が個別に相談に応じます。
 - ◎就農地域の紹介
 - ◎独立・自営就農に向けた研修
 - ◎農業法人への就業・研修
 - ◎農業技術・経営管理能力の習得
 - ◎農地の確保
 - ◎資金の調達

- ◇その他 入場無料(自由に参加できます)

- お問い合わせ 岩手県(岩手県農業経営・就農支援センター)
☎ 019-629-5654

こんな方へ

- ・独立・自営就農を希望している方
- ・農業法人への就業・研修を希望している方
- ・農業体験を希望している方
- ・農業・農村に興味・関心をお持ちの方
- ・Uターンを希望している方

農地を探したい人の
相談コーナーも
あります!

いわてアグリ
ベンチャーネット



※イベントの詳細はホームページで
ご確認ください

営農情報

生産資材ひろば



子牛の防寒対策

これから寒さが厳しい季節を迎えます。子牛にとっての適温は13～25℃で、冬は熱を作り出すエネルギーが大きくなるため、発育に必要なエネルギーが不足してしまいます。防寒対策をしっかりと行い、寒冷ストレスによる発育のロスを減らしましょう。

◎子牛が寒さに弱い原因

- ・親牛に比べて体脂肪が少なく被毛も薄い
- ・体重に対して体表面積が広いため熱発散が多い
- ・第1胃（発熱槽）が未発達のため体内からの熱発生が少ない

◎対策

- ①防寒ベストやネックウォーマーなどで、保温に努めましょう。
- ②暖房器具（遠赤ヒーターやハロゲンランプなど）で子牛を温めましょう。
- ③敷料交換の回数を増やして乾燥を保ち、敷料の量も増やして保温効果を高めましょう。
- ④隙間風を防ぎましょう。
- ⑤飲み水を温水にしましょう。
- ⑥保温と同時に換気も両立させることがポイント。

※牛舎を閉め切ったままにしていると湿気やアンモニア臭がこもり、ほこりや細菌が増加します。アンモニア臭は子牛の呼吸器にダメージを与え細菌等に感染しやすくなります。そのため、子牛になるべく直接風が当たらないようにしながら、日中の暖かい時間に換気を行いましょう。こまめにふん尿処理を行いアンモニア臭の発生を抑えることも大切です。